

報道関係者 各位

2024年5月13日

音楽の祭日 2024 in みんなぱく

「音楽の祭日」は、プロ・アマを問わずにみんなで音楽を楽しむイベントです。フランスで1982年にはじまった「音楽の祭典」にならい、日本では2002年に関西からスタートしました。「音楽は全ての人のも」という精神の通り、1年のうちで昼が一番長い夏至の前後の日で開催されます。本年、みんなぱくでは6月23日(日)に開催いたします。

■「音楽の祭日」とは・・・

フランスで1982年に文化事業振興の目的で生まれた「音楽の祭典」。「音楽はすべてのひとのもの」という理念に基づいて夏至の日に行われる音楽イベントです。現在、ヨーロッパを中心に世界110か国以上で開催されています。日本でも2002年から、音楽の祭日日本事務局の呼びかけに応じて、各種文化施設で参加無料の音楽会が開催されてきました。

国立民族学博物館における「音楽の祭日」の開催は、2003年以来、通算21回目になります。

【開催概要】

イベント名	音楽の祭日 2024 in みんなぱく
日時	2024年6月23日(日) 10:30～16:10(開場10:00)(2部制)
会場	国立民族学博物館 みんなぱくインテリジェントホール(講堂)
主催	国立民族学博物館
主管	音楽の祭日 Fête de la Musique au Japon 日本事務局
実行委員長	福岡正太(国立民族学博物館 教授)
参加方法	会場参加 ・参加無料 ・各部定員400名(当日受付のみ)



上記写真2点:2023年開催の様子

【音楽の祭日 2024 プログラム】別紙をご参照ください。

【音楽の祭日2024プログラム】 会場：みんなくインテリジェントホール（講堂）

部	プログラム	開始時刻	終了時刻	団体名	音楽の内容
1部	開会式	10:30	10:35	開会式	
	1	10:35	10:55	クリンタングループ パガナイ	フィリピン ミンダナオ島の民族楽器を演奏します。打楽器のテンポ良いリズムによってダンスも披露します。
	2	10:55	11:15	松下力也	唢呐（スオナ）と中国笙、対照的な音色を持つ2つの中国管楽器による演奏をお届けします。
	3	11:15	11:35	奏好楽団オブエス	ウクレレ、鍵盤ハーモニカ、カホンで楽しい曲を独自にアレンジし、音楽の世界一周旅行にご案内します。
	4	11:35	11:55	アフラー	afrahは喜びの意。微分音を用いた独特な音階と複数のリズムによりアラブ音楽を心を込めて演奏します。
	5	11:55	12:15	安藤夏	ギターの素晴らしさを広めようと活動しています。スペイン民族楽器のギターとジャズ/ブルースの融合を体感して下さい。
	6	12:15	12:35	小江南曲社	中国江南地方に伝わる民間楽曲《江南絲竹》（コウナンシチク）演奏グループによる本格的な中国音楽をお楽しみください。
	実行委員長挨拶	12:35	12:40	実行委員長挨拶	
休憩	休憩	12:40	14:00	休憩	
2部	実行委員長挨拶	14:00	14:05	実行委員長挨拶	
	7	14:05	14:25	チャンドラ・バスカラ パドマサリ アルジュナ・スリカンディ	バリガムランのワクワクサウンドと、艶やかなバリ舞踊がつくり出す世界。皆さまの心を南の島へお連れします。
	8	14:25	14:45	はまっち	鼻笛という変わった楽器を演奏。独特な演奏方法と音色から、楽器の新しい楽しみ方をご覧ください。
	9	14:45	15:05	南米先住民ドラム カーハと歌う歌	北アルゼンチン先住民による、カーハと呼ばれる小さな手持ちドラムを叩きながら歌う根源的な力強い歌のグループです。
	10	15:05	15:25	リュウリュウフルス吹奏楽団	中国雲南省少数民族の楽器である葫芦絲（フルス）の演奏。耳に心地よい美しい音色をお楽しみ下さい。
	11	15:25	15:45	20/100 with 岡田加津子	彫刻家バシェによる色とりどりの教育用音具「パレット・ソノール」14台を用いた即興演奏をお届けします。
	12	15:45	16:05	Capoeira Berimbau Orchestra	アフリカ起源ブラジルの伝統舞踊カポエイラ。ひょうたんから響く一弦楽器ピリンバウで迫力のリズムを演奏。
	閉会式	16:05	16:10	閉会式	

※出演者や演奏時間は変更になる場合があります。